

西里小学校区

地域ケア計画

～見つけて・つないで・対応する～

寂心さんの大クス



フードパル熊本



作成：熊本市高齢者支援センターささえりあ北部
令和7年3月現在

目 次

はじめに

1 西里校区の状況

（１）校区の特色等

（２）世帯の状況

（３）人口及び要介護・要支援認定者数の状況

（４）地域資源の状況

（５）地域活動状況

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

付図 介護・医療等資源マップ

高齢者サロン・体操教室等マップ

はじめに

高齢化の進展に伴い、地域ではひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加が顕著となっています。このような中、地域で生活される高齢者を支えるため、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者の現状と地域資源について、高齢者自身や関係者が把握しておくことが重要です。また、高齢者を支えるために、地域で何ができるかということを検討していくことも重要です。

この計画書は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現を目標として、地域で連携して地域包括ケアシステムを構築するために、現状を整理し、方針を定めるものです。

1. 西里校区の状況

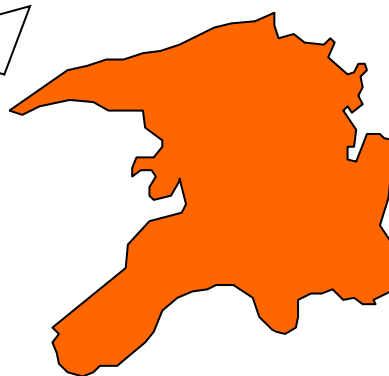
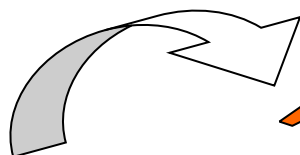
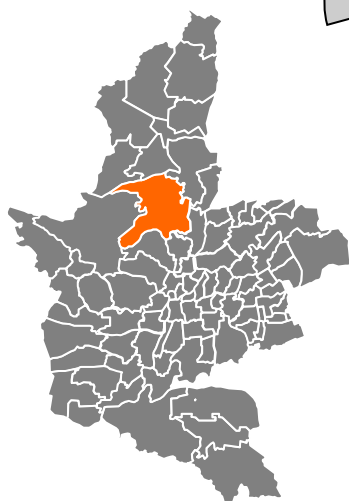
(1) 校区の特色等

西里校区は、西の河内町や小萩山から続く丘陵地帯、南を池田、花園、北は植木町、東は往来の激しい国道3号までと旧北部町西側の半分以上を占める大きな校区です。また校区の中心に井芹川が流れ自然に恵まれ、水田・畑作地帯が多く、第一次産業の従事者も多いですが、現在では後継者が減少しています。神楽等の伝統行事や老人会活動が行われています。

人口は令和6年10月現在で7,399人、高齢化率は29.9%。熊本市の27.4%をやや上回っています。旧国道3号沿いには、平成7年頃から宅地開発が行われ大型団地やマンションが建ち、徐々に人口が増加。そのために、旧住民と新住民の形態の違いで自治活動が難しい地区になっています。

地形の特徴として面積が広いことや、高低差がある事があげられます。また、熊本西環状線ができたものの、公共交通機関が十分でなく通院や買い物等の外出に不便さがあります。そのため、高齢になっても自家用車が手放せない状況があります。

【熊本市】



【西里校区】

面積：15.95k m²

人口：7,399人

世帯数：3,350世帯

(令和6年10月現在)

(2) 世帯の状況

	一般世帯	高齢単身世帯数+高齢夫婦世帯数							
		高齢単身世帯数						高齢夫婦世帯数	
						うち男	うち女		
熊本市	314,740	65,955	21.0%	34,219	10.9%	9,685	24,534	31,736	10.1%
北区	55,050	12,983	23.6%	5,853	10.6%	1,596	4,257	7,130	13.0%
ささえりあ北部	10,373	1,903	18.3%	776	7.5%	206	570	1,127	10.9%
川上	3,819	659	17.3%	269	7.0%	84	185	390	10.2%
西里	2,661	469	17.6%	185	7.0%	46	139	284	10.7%
北部東	3,893	775	19.9%	322	8.3%	76	246	453	11.6%

※平成27年国勢調査

(3) 人口及び介護認定者数の状況

熊本市・校区の人口及び要介護・要支援認定状況

	人口	高齢化率	高齢者人口(65歳以上)		介護(支援)認定者数		要支援者		
				うち、 75歳以上		認定率		要支援1	要支援2
熊本市	731,086	27.4%	200,428	109,408	42,786	21.3%	12,754	6,477	6,277
北区	139,151	29.8%	41,489	23,461	8,978	21.6%	2,595	1,248	1,347
ささえりあ北部	28,570	26.7%	7,630	4,007	1,538	20.2%	381	158	223
川上	9,915	26.6%	2,633	1,386	519	19.7%	132	60	72
西里	7,399	29.9%	2,216	1,206	432	19.5%	94	37	57
北部東	11,256	24.7%	2,781	1,415	587	21.1%	155	61	94

人口は令和6年10月1日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和6年10月31日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

(4) 地域資源の状況

① 公共施設

名称	住所	連絡先
西里地域コミュニティセンター	碓川町 900	245-3707
北部公民館西里分館	下碓川 1798	245-3280
西里老人福祉センター	徳王町 870	352-2131

② 連携機関 ※近隣も含む

	名称	住所	連絡先
	北部まちづくりセンター	鹿子木町 66	245-2112
警察関係	熊本北合志警察署	飛田 4-10-19	341-0110
	川上交番	鹿子木町 149-2	245-0041
消防関係	熊本市北消防署	四方寄町 515-3	327-0119
銀行	肥後銀行（北部町支店）	西梶尾町 475-2	245-2008
	肥後銀行（池田支店）	池田 3-2-1	325-6610
	肥後銀行（須屋支店）	合志市須屋 1978-13	344-2201
	熊本銀行（菊南支店）	合志市須屋 672-1	345-1121
	JA 北部	鹿子木町 123	245-1133
郵便局	北部郵便局	下碓川町 476-2	245-0042
	碓川郵便局	碓川町 1118-2	245-2792
	上須屋郵便局	合志市須屋 1980-1	346-4326
	須屋郵便局	合志市須屋 673-4	343-2652
商工会	熊本市北部商工会 熊本市商工会連絡会連絡協議会	鹿子木町 151-1	245-0127

③ 災害時の指定避難所

名称	住所	連絡先
西里小学校	下碓川町 1784	245-0004
熊本市食品交流会館 (フードパル熊本内)	貢町 581-2	245-5630

(5) 地域活動状況

①地域行事・イベント情報等

地域行事・イベント名	開催時期情報等
タぐれウォーク	毎月第4日曜
グランドゴルフ大会	年数回
夏祭り in フードパル	8月
敬老会	9月
西里校区大運動会	10月
ふれあいフェスタ in ほくぶ	10月
井芹川大清掃	11月
駅伝・宣言マラソン大会	1月
西里・フードパル熊本 どんどや	1月
健康ウォーキング大会	3月

②ふれあいサロン等の活動

町内	対象地域	名称／呼称	実施日時	場所	主な活動内容
1	徳王	とくおう健康サロン	第4水曜 10:00～	公民館	講話・体操等
2	釜尾	釜尾サロン	年3回	公民館	講話・体操・花植え等
4	五丁中原	五丁中原 サロン	第3日曜 13:00～	公民館	屋外活動
5	古閑	古閑サロン	第3土曜 13:30～	憩いの 家	講話・体操・茶話会等
8	万楽寺	万楽寺いきいき 百歳くらぶ	毎週火曜 10:00～	公民館	いきいき百歳体操 茶話会等
10	田上	田上健生会	年1回	公民館	講話・体操等
13	田畑	田畑いきいき 健康サロン	年4回	公民館	講話・体操等

14	豆尾	翔栄会 健康教室	年3～4回 10:00～	公民館	講話・体操等
15	坂ノ下	坂ノ下 健康サロン	毎月10日前後 夏季：9:30～ 冬季：14:30～	公民館	講話・体操等
16	フォレスト ーじ硯坂	硯坂・緑坂 いきいき 健康サロン	第3火曜 10:00～	公民館	血圧測定・講話・ 体操等
18	グランディ ール緑坂				
19	小塚	小塚サロン	年1～2回	公民館	講話等
20	古市	古市サロン	第3木曜 10:00～	公民館	体操等
21	上古閑	上古閑 健康サロン	第3月曜 10:00～	公民館	講話・体操等
22	赤水	赤水 健康サロン	毎月15日前後 10:00～	赤水構造改 善センター (公民館)	体操等

①老人クラブ

町名	対象地域	老人会名	開催内容
1	徳王	徳王桜友の会	神社等清掃、友愛訪問、研修旅行等
2	釜尾	釜尾老人会	花植え、日帰り旅行等
6	立福寺	立福寺福寿会	研修会、グランドゴルフ、いこいの家・あじさい 園の清掃、草刈、新年会等
7	太郎迫	太郎迫太新会	墓地等清掃、研修旅行、新年会等
8	万楽寺	万楽寺楽友会	観音堂等清掃、小学校交流どんどや等

9	北迫	北迫老人クラブ	保育園交流、交通安全教室等
10	田上	田上健生会	ホタル育成、校区行事参加、研修旅行、墓地・神社清掃等
13 20	田畑・古市	千歳会・ 古市・田畑	友愛訪問、公民館清掃、研修旅行、花植え、防犯パトロール等
14	豆尾	下硯川翔栄会	墓地等清掃、研修旅行、交通安全講習会、グランドゴルフ、花植え等
15	坂ノ下	坂ノ下明輝会	観音堂等清掃、研修旅行、保育園交流、文化祭、グランドゴルフ等

④ グランドゴルフ、サークル活動等

町名	対象地域	名称／呼称	実施日時	場所	主な活動内容
1	徳王	グランドゴルフ同好会	毎週 月・水・金	グランドゴルフ練習場	グランドゴルフ
2	釜尾	釜尾自治会	年 1 回		パークゴルフ
5	古閑	パークゴルフ大会	年 1 回 11 月の 第 2 日曜	扇田パークゴルフ場	パークゴルフ、懇親会
6	立福寺	グランドゴルフ愛好会	年間通して 午前・午後	立福寺グラウンド	グランドゴルフ、おしゃべり、交流試合
7	太郎迫	グランドゴルフ部	ほぼ毎日	太郎迫グラウンド	グランドゴルフ、交流試合等
8	万楽寺	グランドゴルフ会	月 2 回程度	万楽寺グラウンド	グランドゴルフ
10	田上	田上健生会	毎月第 1・ 第 3 日曜	田上グランドゴルフ場	グランドゴルフ
14	豆尾	下硯川翔栄会	毎日	町内の広場	グランドゴルフ、試合

15	坂ノ下	坂ノ下グランド ゴルフ協議会	毎週火・金	坂の下グラ ウンド	グランドゴルフ
16	フォレステ ージ硯坂	硯坂グランドゴ ルフ	毎週月・水・ 木・金 9:00~	昇立公園	グランドゴルフ、公園 清掃
18	グランディ ール緑坂				
19	小塚		年 1 回	パークゴル フ場	パークゴルフ
23	桑鶴	元気塾	毎月 第 3 土曜	徳正寺門徒 会館	DS ストレッチ (女性のみ)

⑤ 地域団体の組織活動状況

会議等の名称	構成	開催時期等
西里校区民生委員・児童委員定例会	西里校区民生委員・児童委員	第3火曜
西里校区自治協議会運営委員会	西里校区自治会長・青少年健全育成協議会会長・環境衛生協議会会長・まちづくり委員会会長・社会福祉協議会会長・防犯協会会長・体育協会会長・民児協会長・交通安全協会会長・消防団・西里小・PTA会長・北部中育友会・老人クラブ会長・コミセンセンター長・他	奇数月 25日頃
西里・川上・北部東校区社協ブロック会議	校区社協長・自治連会長・民児協会長・市社協・北区保健子ども課・地域包括支援センター	4月・7月・10月・1月の 第3火曜
すいれん会議	西里校区子育てネットワーク 児童委員・北区保健子ども課・西里小五丁保育園・西里保育園	奇数月 第2又は 第3水曜

⑥ ボランティア情報

ボランティア団体名	主な活動内容	事務局情報等
すみれの会	手話教室等	毎週火曜午前 西里コミセン
食生活改善推進員	食生活改善推進活動 地域の活動への支援 ・すこやか伝達講習の開催 ・低栄養予防いきいき講座の開催	北区 保健こども課

8020 推進員	8020 推進。口の体操等口腔に関し指導等 ・ 小学校・幼稚園・保育園への歯磨き支援 ・ 健康づくりイベントへの参加 ・ 健康劇による歯磨きの周知講座等	北区 保健こども課
生きいきサロンサポーター	健康体操等公民館・老人会等の活動の支援等	西里校区 社会福祉協議会
熊本市消防団 74 分団 熊本市消防団 68 分団	火災予防への啓蒙活動 寸劇や太鼓の演奏や掲示物の展示 火災予防に為用具（火災警報器への設置の為の支援） 心肺蘇生法の講習会開催等	

⑦地域の医療・介護関係者の連携会議・勉強会等

会議等の名称	主催者・目的・内容・構成等	開催時期等
北2連絡会	【主催】北2連絡会 【目的】介護支援専門員間のネットワーク構築、スキルアップ等 【内容】情報交換やケアプラン作成、医療介護連携に関する事等 【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター・北区福祉課	年3回
北2事例検討会	【主催】北2地域包括支援センター 【目的】専門性の向上等 【内容】事例検討等 【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター	年3回
介護事業所 みらいミーティング	【主催】北2地域包括支援センター 【目的】地域課題の共有や検討、事業所間のネットワーク構築等 【内容】地域課題の共有や検討等 【構成】北2管内介護事業所、地域包括支援センター	随時

小規模多機能・グループホーム等運営推進会議	【主催】小規模多機能及びグループホーム等 【目的】利用者の抱え込み防止・サービスの質の向上・情報交換・ネットワーク構築 【内容】運営状況の報告、情報交換等 【構成】施設職員・民生委員・自治会長・老人会長・家族・地域包括支援センター等	事業所ごと 2ヶ月に一回
北区地域包括支援センター連絡会	【主催】北区役所管内地域包括支援センター連絡会 【目的】各包括の実績、活動報告及び共有各部会の活動状況の報告、外部機関との折衝等 【構成】北区地域包括支援センター管理者等、北区福祉課、認知症地域支援推進員等	隔月
北区主任ケアマネネットワークの会	【目的】高齢者や障がいのある方が、いつまでも住み慣れた地域で支えあいながら生きがいをもって暮らしていける様に、支援体制の充実に取り組む事 【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャー、北区福祉課 【内容】認知症支援部会、ケアマネ支援部会、社会資源部会、多職種連携部会に分かれ研修会等を開催。	年3～4回
北区包括主任ケアマネ連絡会	【内容】主任介護支援専門員更新研修の受講要件満たす法定外研修を企画開催する。その他、情報交換等 【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー	随時
北区看護職能部会	【目的】職員のスキルアップ及び情報共有、行政保健師と地域包括支援センター間の連携 【構成】北区地域包括支援センターの保健師、看護師	隔月

北区権利擁護委員会	【目的】権利擁護の啓発及び推進、職員のスキルアップ及び情報共有、行政と包括間の権利擁護に関する対応体制の構築、医療、介護事業所とのネットワーク構築等 【内容】事例検討等 【構成】北区地域包括支援センター社会福祉士、北区福祉課、県弁護士会	隔月
北区生活支援コーディネーター連絡会	【内容】職員のスキルアップ及び情報共有等 【構成】北区地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等	隔月
地域ケア会議	【主催】地域包括支援センター 【目的】①介護支援専門員の、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援 ②高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築 ③地域課題の把握 【構成】地域住民、ケースに係わる関係機関、行政、オブザーバー、地域包括支援センター等	自立支援型： 年 12 事例 課題解決型：随時
北部地域包括まちづくり支援会議	【主催】北部まちづくりセンター 【目的】専門性をもった職員がお互いに情報共有をしながら地域課題に対し検討し課題解決に向け連携し取り組む。 【構成】北部まちづくりセンター、北区総務企画課、北区福祉課、北区保健子ども課、北区保護課、地域包括支援センター、障がい者相談支援センター等	随時

2. 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

【高齢化の状況】西里校区

人口	65 歳以上人口 (うち 75 歳以上)	高齢化率	要介護・要支援 認定者数	要介護認定率
7,399 人	2,216 人 (1,206 人)	29.9%	432 人	19.5%

人口は令和 6 年 10 月 1 日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和 6 年 10 月 31 日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

（１）健康づくり、介護予防、孤立防止

【現状と課題】

- ・西里校区は、熊本市平均と比較すると高齢化率が高い（熊本市 27.4%、西里 29.9%）
- ・サロン等通いの場は 26 町内中 15 町内で行われている。開催頻度が年数回のところが 5 か所ある
- ・サロン等通いの場の世話役の負担感や、担い手不足がある
- ・サロン等通いの場に参加しているのは、65 歳以上の約 1 割。女性の 80 歳以上の方が多く、参加者も固定化している
- ・会場まで歩けなかったり、行く手段がなく、参加できない人や参加しなくなる人も少なくない
- ・散歩等の運動習慣はあるが、人とのつながりのない孤立した人が増加傾向にある

【今後の方向性】

身近な場所で健康づくりや介護予防活動ができる様に、多様な「通いの場」づくりと、活動継続支援を行う

- ・医療介護事業所、大学等と連携して、サロン等通いの場の活動継続を支援する
- ・公設公民館、介護事業所、オンライン等社会資源を活用や、興味のある事（農業）や、趣味（物づくり）等を軸とした多様な通いの場づくりを進めていく。西里の食生活改善推進員とも関わり、料理や健康意識にも繋げて通いの場を浸透させていく
- ・サロンで支援を行う“生きいきサロンサポーター”を校区社協で登録して、サポーターにサロン等の通いの場への支援を行う
- ・介護予防サポーターと地域役員等との交流会や、サロン間の交流会を校区社協主催で実施する
- ・サロンのない町内の意向や状況把握をしながら、場の創設に向け、サロン支援部会で支援する
- ・校区単位の健康まちづくり活動との連携で、地域の介護予防活動を活性化する。健康まちづくり委員会で、健康アンケート調査を実施にて、健康への意識を高める
- ・地域の通いの場や民生委員等に対し生活習慣病予防、フレイル予防等に関する啓発活動を行う
- ・自宅でも介護予防や健康づくりができる様に、情報提供や体操 DVD 等レンタルの活用を勧める

(2) 認知症の人とその家族への支援活動

【現状と課題】

- ・高齢化により認知症の方がますます増加する（65 歳以上の約 5 人に一人に達すると予想されている＝約 440 人）
- ・独居世帯では、緊急時や認知症になった時のキーパーソンがいない、分からない方が増加傾向
- ・認知症サポーターを養成しているが、継続的に活動する機会はない

【今後の方向性】

認知症になっても住み慣れた地域での生活を継続できるよう、認知症についての正しい理解と地域で支える支援体制を作る必要がある

- ・地域活動の際や地域行事のひとつコマ、小学校の福祉授業等で認知症サポーター養成講座を開催し、多世代への啓発を行う
- ・熊本市認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク事業等の普及により、地域の見守り体制を構築
- ・校区社協の福祉協力隊による徘徊等で支援が必要な高齢者等に対する見守りを行う。校区の介護事業所と町内の自治会と連携して、必要時には連絡を取ってもらう
- ・町内単位で、徘徊声かけ模擬訓練や認知症サポーター養成講座の実施を検討する
- ・家族介護者のつどい等を関係機関やボランティアと協同し実施する
- ・高齢者虐待予防について、チラシやポスター等で啓発活動を行う。校区自治協議会や民生委員にも、チラシを配布して地域へ広めていく
- ・サロンや地域行事等で、人生会議、メッセージノートの普及啓発を行う

(3) 担い手、支えて不足

【現状と課題】

- ・町内活動やサロン活動などの担い手が不足しており、地域役員などの負担が大きい

【今後の方向性】

負担のない範囲で、役に立てた良かったと思えるよう、地域との関わりを持って担い手支援を行う

- ・校区社協の福祉推進委員会に福祉協力隊をおき、子供や独居・老老世帯の見守りを行う。女性消防団と民生委員とも連携して、防災も含めた緊急連絡先を把握する
- ・地域への関心が薄れている中で、地域の方へ担い手になってもらう事が難しいので、可能な範囲で出来る事や得意な事のみ支援してもらう、生きいきサロンサポーターを推奨する
- ・民生委員経験者等の地域に関わりが深い方に、福祉協力員として協力してもらう
- ・サロン活動のサポート内容や、熊本市が行う介護保険サポーターポイント事業の啓発を行い、地域貢献やボランティア意欲のある方を掘り起こす
- ・小・中、大学で、認知症や障がい者のサポーター養成講座等を開催し、理解者や担い手を増やす

(4) 日常生活の困りごとへの支援

【現状と課題】

- ・高齢化や単身世帯の増加などにより、見守り、ゴミ出し、移動手段等へのニーズが今後ますます高まっていく
- ・交通の便が悪く免許返納後に閉じこもりとなる高齢者が多い。又、高齢による判断力の低下や、物忘れ症状が進んでも、運転を継続する人が少なくない
- ・西里校区で利用できる移動販売車や弁当配達の事業所が少ない。スーパーまで行って自分で選びたい人が多い
- ・災害時に配慮が必要な高齢者等の把握が不十分である
- ・回覧板が回らない高齢者宅がある

【今後の方向性】

地域の必要な情報を提供し、地域住民で出来ることを支援していく

- ・買い物弱者の問題について、地域や民間企業等の関係機関と協議する
- ・移動販売車等の情報を活用しやすいように、地域へ情報を提供する
- ・将来インターネットで買物等出来るよう、まちづくりセンターのスマホ講座など活用を勧めて周知する
- ・熊本市が勧める住民主体の地域支え合い型サービスについて、広報や認知度アップに取り組み、地域で支え合う仕組みを広めていく
- ・社会福祉協議会の災害時要援護者登録を推進して、援助の必要な住民を把握してい。
- ・認知症高齢者への運転は、行政や警察（免許センター）など関係機関と連携する